

青森市駐車場整備事業経営戦略

令和4年3月

青森市

目次

1. 事業概要	1
2. 将来の事業環境	5
3. 経営の基本方針	7
4. 投資・財政計画（収支計画）	7
5. 公営企業として実施する必要性など	8
6. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	8
投資・財政計画（収支計画）（別紙）	9
経営比較分析表	15

青森市駐車場整備事業経営戦略

団 体 名 : 青森市

事 業 名 : ①青森市役所前駐車場運営管理事業
 ②青森駅前地区駐車場運営管理事業
 (青森駅前公園地下駐車場運営管理事業)
 ③青森駅前地区駐車場運営管理事業
 (アウガ駐車場運営管理事業)
 ④文化施設駐車場運営管理業務
 (青森市文化会館地下駐車場)
 ⑤文化施設駐車場運営管理業務
 (青森市民ホール駐車場)

策 定 日 : 令和 4 年 3 月

計 画 期 間 : 令和 4 年度 ~ 令和 13 年度

1. 事業概要

①青森市役所前駐車場

(1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用)非適用の区分	非適用	事業開始年月日	昭和63年6月1日
職員数	1(兼務) ※一般会計職員 人	施設名	青森市役所前駐車場
種類	附置義務駐車施設	構造	広場式
立地	その他	建設後(建替後)の経過年数	1(建替後) 年
駐車場使用面積	1,194.00 m ²	収容台数	93 台
営業時間	8:00~24:00		
民間活用の状況	ア 民間委託	○青森市役所庁舎清掃等業務委託(料金収納業務、初期対応業務) ○青森市役所前駐車場管制設備保守点検業務委託	
	イ 指定管理者制度	-	
	ウ PPP・PFI	-	

(2) 料金形態

区分	営業時間	8:00~24:00
普通駐車		最初の1時間まで220円、以後30分までごとに110円 ※市役所に用件のある者は最初の1時間まで無料
夜間駐車		650円(20:00~翌日8:00)
回数駐車券		1時間券:11枚2,200円 30分券:11枚1,100円
料金形態の考え方		近隣駐車場の料金水準等を勘案しながら、青森市駐車場条例により定める
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)		事業開始年月日と同じ

②青森駅前公園地下駐車場

(1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用)非 適の区分	非適用	事業開始年月日	平成元年4月1日
職員数	1(兼務) ※一般会計職員 人	施設名	青森駅前公園地下駐車場
種類	都市計画駐車場 附置義務駐車施設	構造	地下式
立地	駅	建設後(建替後)の経過年数	33 年
駐車場使用面積	3,860.00 m ²	収容台数	96 台
営業時間	5:00~23:00		
民間活用の状況	ア 民間委託	○青森駅前地区駐車場管理業務及び使用料収納事務委託 ○青森駅前地区駐車場管制設備保守点検業務委託 ○青森駅前公園地下駐車場自家用電気工作物保安管理業務委託	
	イ 指定管理者制度	-	
	ウ PPP・PFI	-	

(2) 料金形態

区分	営業時間	5:00~23:00
普通駐車		最初の30分まで110円(30分を超えるときは、超過30分までごとに110円) ※市役所に用件のある者は最初の1時間まで無料(1時間を超えるときは超過時間30分までごとに110円)
夜間駐車		650円(20:00~翌日8:00)
回数駐車券		1時間券:11枚2,200円 30分券:11枚1,100円
無料駐車券		アウガ:利用500円ごとに1枚発行 4枚で1時間無料 青森駅ビル・ラビナ:利用2,000円ごとに1枚発行 1枚で1時間無料 中心商店街:利用2,000円ごとに1枚発行 1枚で1時間無料
料金形態の考え方		近隣駐車場の料金水準等を勘案しながら、青森市駐車場条例により定める
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)		事業開始年月日と同じ

③アウガ駐車場

(1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用)非 適の区分	非適用	事業開始年月日	平成13年1月22日
職員数	1(兼務) ※一般会計職員 人	施設名	アウガ駐車場
種類	附置義務駐車施設	構造	立体式
立地	駅	建設後(建替後)の経過年数	21 年
駐車場使用面積	16,461.00 m ²	収容台数	522 台
営業時間	5:00~23:00		
民間活用の状況	ア 民間委託	○青森駅前地区駐車場管理業務及び使用料収納事務委託 ○青森駅前地区駐車場管制設備保守点検業務委託	
	イ 指定管理者制度	-	
	ウ PPP・PFI	-	

(2) 料金形態

②青森駅前公園地下駐車場と同様

④青森市文化会館地下駐車場

(1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用)非適の区分	非適用	事業開始年月日	昭和57年11月3日
職員数	1(兼務) ※一般会計職員 人	施設名	青森市文化会館地下駐車場
種類	附置義務駐車施設 都市計画駐車場	構造	地下式
立地	その他	建設後(建替後)の経過年数	39 年
駐車場使用面積	3,675.00 m ²	収容台数	114 台
営業時間	8:00~22:30		
民間活用の状況	ア 民間委託		-
	イ 指定管理者制度	【指定管理者】 一般財団法人青森市文化観光振興財団 【指定期間】 令和2年4月1日~令和5年3月31日	
	ウ PPP・PFI		-

(2) 料金形態

区分	営業時間	8:00~22:30
普通駐車		最初の1時間は220円、以降30分ごとに110円
夜間駐車		650円(22時30分~翌日8時)
回数駐車券		1時間券:11枚2,200円 30分券:11枚1,100円
料金形態の考え方		近隣駐車場の料金水準等を勘案しながら、青森市駐車場条例により定める。
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)		事業開始年月日と同じ

⑤青森市民ホール駐車場

(1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用)非適の区分	非適用	事業開始年月日	平成19年4月1日
職員数	1(兼務) ※一般会計職員 人	施設名	青森市民ホール駐車場
種類	附置義務駐車施設	構造	地下式
立地	その他	建設後(建替後)の経過年数	15 (前身の旧ばるるプラザは平成13年開業) 年
駐車場使用面積	2,073.00 m ²	収容台数	38 (うち4台業務用) 台
営業時間	9:00~22:00		
民間活用の状況	ア 民間委託		-
	イ 指定管理者制度	【指定管理者】 一般財団法人青森市文化観光振興財団 【指定期間】 令和2年4月1日~令和5年3月31日	
	ウ PPP・PFI		-

(2) 料金形態

区分	営業時間	9:00~22:00
普通駐車		最初の1時間は220円、以降30分ごとに110円
夜間駐車		650円(22:00~翌日9:00)
料金形態の考え方		近隣駐車場の料金水準等を勘案しながら、青森市駐車場条例により定める
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)		事業開始年月日と同じ

(3) 現在の経営状況

(別添経営比較分析表参照)

【①青森市役所前駐車場】

本駐車場の稼働率は188.2%であり、類似施設(平均128.5%)と比較して利用者が多い。しかし、本事業における収益的収支比率は87.2%となっており、これは、本庁舎の利用者については、駐車場利用料金を1時間無料にしていることが影響している。

【②青森駅前公園地下駐車場】

本駐車場の稼働率は300%超であり、類似施設(平均153.8%)と比較して利用者が多い。また、本事業における収益的収支比率は132.4%であり、類似施設の平均値(100.6%)を上回っていることから、現在の経営状況は比較的安定している。

【③アウガ駐車場】

本駐車場の稼働率は225.1%であり、類似施設(平均140.3%)と比較して利用者が多い。しかし、本事業における収益的収支比率は11.1%であり、類似施設(平均164.9%)を下回っている。これは、本駐車場の利用者の大半が駅前庁舎の利用者であり、当該利用者については、駐車場利用料金を1時間無料にしていることが影響している。

【④青森市文化会館地下駐車場】

本駐車場の稼働率は20.2%であり、類似施設(平均131.0%)と比較して利用者が少なく、また、本事業における収益的収支比率は59.5%と、類似施設(平均127.8%)を下回っている。これは、本駐車場は青森市文化会館の附置義務駐車場であり、施設利用者が利用の中心となる特性があることから、新型コロナウイルス感染拡大による施設の利用者減の影響を受けたものと考えられる。

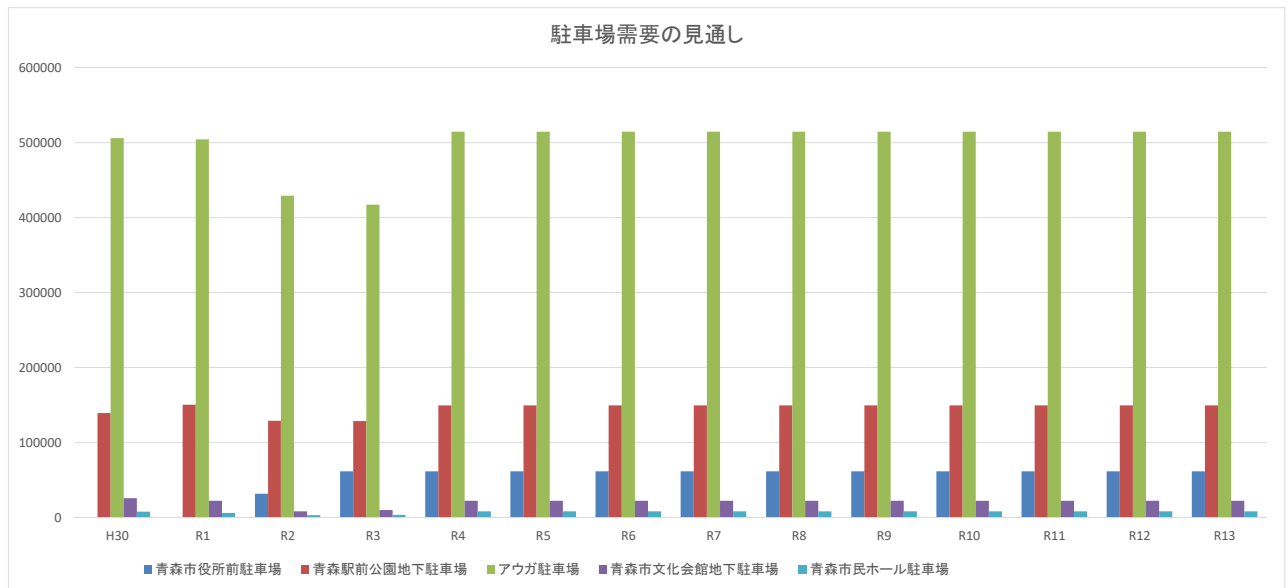
【⑤青森市民ホール駐車場】

本駐車場の稼働率は32.4%であり、類似施設(平均131.0%)と比較して利用者が少ない。また、本事業における収益的収支比率は27.6%であり、類似施設(平均127.8%)を大きく下回っている。これは、料金収入に対して維持管理費は低いものの、公債費負担が高いため、償還が終了する令和9年度までは収益の赤字が続く見込みである。

2. 将来の事業環境

(1) 駐車場需要の見通し

<p>【①青森市役所前駐車場】 青森市役所前駐車場は、青森市役所本庁舎の附置義務駐車場となっており、本庁舎の建替えに併せて令和2年10月1日に駐車場の施設更新をしている。 令和3年度以降については、令和2年度下期及び令和3年度上期の実績と同程度と見込んでいる。</p>
<p>【②青森駅前公園地下駐車場】 青森駅前公園地下駐車場は、アウガ(青森市駅前庁舎及びアウガ地階新鮮市場等)と接しており、また青森駅及び新町商店街とも近接していることから安定した集客が期待できるが、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度の駐車場需要(駐車台数)は前年度比85.9%となっている。 今後の見通しとしては、令和4年度以降については新型コロナウイルスの影響前と同水準(平成30年度下半期+令和元年度上半期)まで需要が回復すると想定される。</p>
<p>【③アウガ駐車場】 アウガ駐車場は、アウガ(青森市駅前庁舎及びアウガ地階新鮮市場等)の附置義務駐車場となっており、また青森駅及び新町商店街とも近接していることから安定した集客が期待できるが、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度の駐車場需要(駐車台数)は前年度比85.0%となっている。 今後の見通しとしては、令和4年度以降については新型コロナウイルスの影響前と同水準(平成30年度下半期+令和元年度上半期)まで需要が回復すると想定される。</p>
<p>【④青森市文化会館地下駐車場】 青森市文化会館地下駐車場は、青森市文化会館の附置義務駐車場となっており、安定した利用が期待できるが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、施設の休館や催事の減少により、令和2年度の駐車場需要(駐車台数)は前年度比37.6%となっている。 今後の見通しとしては、令和4年度以降については新型コロナウイルスの影響前と同水準(令和元年度実績)まで需要が回復すると想定される。</p>
<p>【⑤青森市民ホール駐車場】 青森市民ホール駐車場は、青森市民ホールの附置義務駐車場となっており、安定した利用が期待できるが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、施設の休館や催事の減少により、令和2年度の駐車場需要(駐車台数)は前年度比52.5%となっている。 今後の見通しとしては、令和4年度以降については新型コロナウイルスの影響前の実績(令和元年度実績)に加え、令和4年度に予定する改修工事による使用可能区画増を反映した水準まで需要が回復すると想定される。</p>

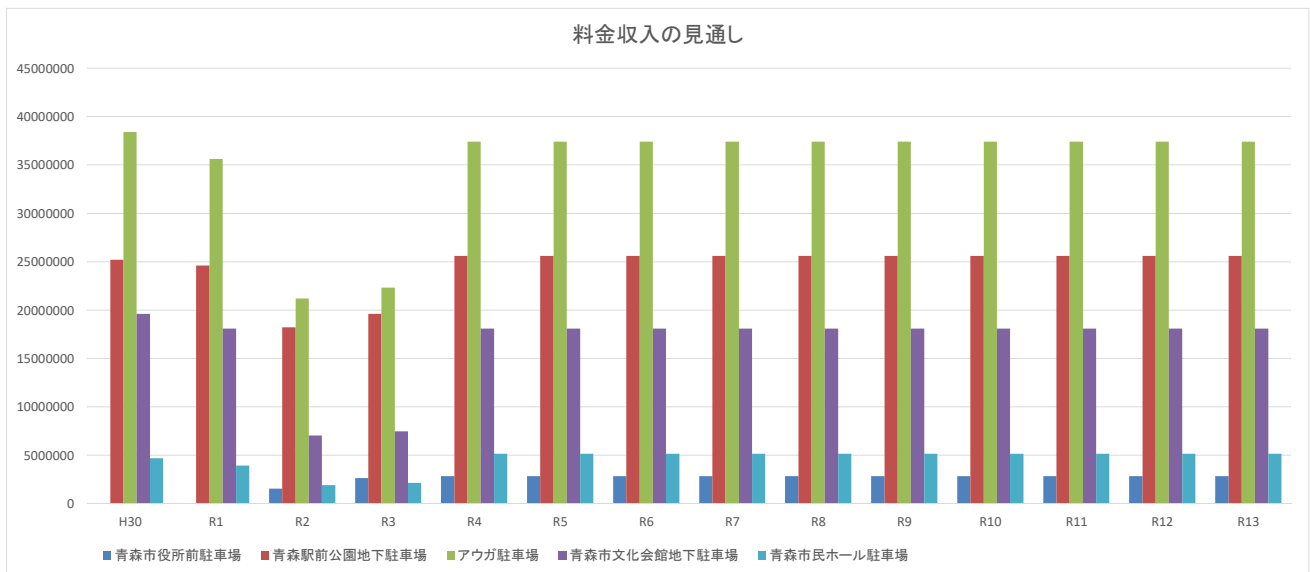


駐車場需要の見通し(単位: 台)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
青森市役所前駐車場	0	0	31,907	61,576	61,576	61,576	61,576	61,576	61,576	61,576	61,576	61,576	61,576	61,576
青森駅前公園地下駐車場	139,172	150,278	129,082	128,827	149,745	149,745	149,745	149,745	149,745	149,745	149,745	149,745	149,745	149,745
アウガ駐車場	505,932	504,453	429,037	417,124	514,522	514,522	514,522	514,522	514,522	514,522	514,522	514,522	514,522	514,522
青森市文化会館地下駐車場	25,672	22,503	8,452	9,997	22,503	22,503	22,503	22,503	22,503	22,503	22,503	22,503	22,503	22,503
青森市民ホール駐車場	7,682	6,360	3,338	3,659	8,316	8,316	8,316	8,316	8,316	8,316	8,316	8,316	8,316	8,316

(2) 料金収入の見通し

令和4年度以降は、新型コロナウイルスの影響前と同水準まで需要が回復すると想定される。



料金収入の見通し(単位:円)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
青森市役所前駐車場	0	0	1,546,470	2,635,000	2,818,000	2,818,000	2,818,000	2,818,000	2,818,000	2,818,000	2,818,000	2,818,000	2,818,000	2,818,000
青森駅前公園地下駐車場	25,197,780	24,608,770	18,208,410	19,615,000	25,611,000	25,611,000	25,611,000	25,611,000	25,611,000	25,611,000	25,611,000	25,611,000	25,611,000	25,611,000
アウガ駐車場	38,422,740	35,634,850	21,211,290	22,336,000	37,430,000	37,430,000	37,430,000	37,430,000	37,430,000	37,430,000	37,430,000	37,430,000	37,430,000	37,430,000
青森市文化会館地下駐車場	19,609,630	18,072,460	7,043,290	7,465,000	18,072,000	18,072,000	18,072,000	18,072,000	18,072,000	18,072,000	18,072,000	18,072,000	18,072,000	18,072,000
青森市民ホール駐車場	4,685,720	3,924,630	1,890,680	2,149,000	5,132,000	5,132,000	5,132,000	5,132,000	5,132,000	5,132,000	5,132,000	5,132,000	5,132,000	5,132,000

(3) 施設の見通し

青森市役所前駐車場を除く4駐車場は、電気・機械設備の老朽化が進行しているが、定期的なメンテナンス等により、長寿命化を図ることが可能であることから、大規模な改修の予定はない。

(4) 組織の見通し

現在は兼務職員1名体制である。今後も同様の体制で運営する予定。

3. 経営の基本方針

<p>○基本方針1 安全・安心な施設の維持 定期的な施設の点検及び修繕等を行い、利用者が安心して安全に利用できるよう駐車場施設の維持に努める。</p> <p>○基本方針2 経営の効率化 将来に渡り安定した駐車場経営を目指し、光熱水費の軽減などの維持管理費のコスト縮減に努める。 また、青森市文化会館地下駐車場及び青森市民ホール駐車場においては、指定管理者制度による民間活力を活用した効果的・効率的な運営を進めるとともに、使用料収入が施設利用と直結することから、各種文化団体等と連携を図りながら、施設の利用の増加に努める。</p>

4. 投資・財政計画(収支計画)

- (1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり
- (2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目	標	効果的かつ計画的に修繕、更新を実施する。
---	---	----------------------

青森市役所前駐車場を除く4駐車場は電気・機械設備の老朽化が進行しているが、定期的なメンテナンス等により、長寿命化を図ることが可能であることから、当面は現在の施設規模を維持することとし、利用者の利便性が損なわれないよう適切に維持管理を行っていく。

② 収支計画のうち財源についての説明

目	標	令和元年度ベースへの回復
---	---	--------------

駐車場利用料金の収入が主な収入源となるが、令和2年度及び令和3年度については新型コロナウイルスの影響により収入が減少している。
 駐車場利用者は回復傾向にあり、令和4年度以降については、新型コロナウイルスによる影響前と同規模の料金収入を見込んでいる。
 なお、駐車場料金形態については、以下の理由から試算を行わないこととする。
 ①コロナの回復途中の状態であり、コロナ後の正しい需要を把握できない状況であること。
 ②①の状況の中で料金形態の見直しを行ったとすると、状況によっては民業圧迫となることが懸念されることから、試算は行わないこととし、コロナ回復後に改めて試算を行うものとする。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

<p>【委託料】 青森市役所前駐車場、青森駅前公園地下駐車場、アウガ駐車場は、現行の業務(管理業務及び使用料収納事務委託、管制設備保守点検業務委託等)を今後も同様の体制で委託することとしている。 青森市文化会館地下駐車場及び青森市民ホール駐車場の管理は、指定管理者制度を導入している。</p> <p>【管理運営費】 青森市文化会館地下駐車場及び青森市民ホール駐車場は、指定管理者と協力して、コスト削減に努め、適切な管理運営費を計上する。</p> <p>【職員給与費】 現在は兼務職員1名体制であり、今後も同様の体制で運営することとしている。</p>

(3) 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

※投資・財政計画(収支計画)に反映することができなかった検討中の取組や今後検討予定の取組について、その内容等を記載すること。
 また、(1)において、純損益(法適用)又は実質収支(法非適用)が計画期間の最終年度で黒字とならず、赤字が発生している場合には、赤字の解消に向けた取組の方向性、検討体制・スケジュールや必要に応じて経費回収率等の指標に係る目標値を記載すること。

① 今後の投資についての考え方・検討状況

民間活用	青森市役所前駐車場、青森駅前公園地下駐車場、アウガ駐車場は、現時点では予定はなし。
駐車場の配置の適正化	本駐車場に一定の需要があり、配置は適正と考えている。
投資の平準化	現時点ではしばらくの間、駐車場施設の更新に係る多額の費用は発生しないものと考えられるが、適宜修繕や設備投資が必要な箇所を精査し、更新の必要性の高い設備から優先的に投資を行う。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

料 金	近隣の民間駐車場の金額を考慮し、必要に応じて駐車場料金の改定を検討する。
利用者増加に向けた取組	適正な維持管理、監視カメラ、巡回等による安全・安心の確保等、利用者の満足度向上を図る。また、駐車利用回数券のPRに努めるとともに、青森市文化会館地下駐車場及び青森市民ホール駐車場においては駐車場利用が施設の利用と連動することから、各種文化団体等と連携を図りながら、施設の利用の増加に努める。
繰 入 金	アウガ駐車場は地代、管理費負担金、修繕積立金の支出が料金収入では賸りきれないため、一般会計による繰り入れを行う。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委 託 料	青森市役所前駐車場、青森駅前公園地下駐車場、アウガ駐車場は現行の委託(管理業務及び使用料収納事務委託、管制設備保守点検業務委託、自家用電気工作物保安管理業務委託)を今後も同様の体制で委託することとしている。 青森市文化会館地下駐車場及び青森市民ホール駐車場の管理は、指定管理者制度を導入している。
管 理 運 営 費	青森市文化会館地下駐車場及び青森市民ホール駐車場は、指定管理者と協力して、コスト削減に努め、適切な管理運営費を計上する。
職 員 給 与 費	現在は兼務職員1名体制であり、今後も同様の体制で運営することとしている。

5. 公営企業として実施する必要性など

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	5駐車場とも施設等の附置義務駐車場であり、駐車場事業を継続的に運営することで、駐車場利用者による利便性の向上につながることから、本駐車場は必要である。
公営企業として実施する必要性	青森市役所前駐車場、青森駅前公園地下駐車場、アウガ駐車場は、庁舎等の利用者については1時間の料金免除を行っていることや、施設周辺の道路交通の円滑化を図るとともに、市街地への来訪者の利便性を向上させ、市街地の活性化を図る役割を担っている面で、本市による運営が適している。

6. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	「経営戦略の改定推進について」の通知(令和4年1月25日付け総務省自治財政局発出)に伴い、令和7年度末までに当該通知に沿った内容での改定を行うものとし、適宜経営比較分析表を活用しながら進捗管理を行う。
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

投資・財政計画
(収支計画)

総括

(単位:千円、%)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収益的収入	1 総 収 益 (A)	227,428	219,475	221,469	216,597	216,573	216,554	216,531	213,209	209,899	209,899	209,899	209,899
	(1) 営 業 収 益 (B)	49,898	54,200	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063
	ア 料 金 収 入	49,898	54,200	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)												
	ウ そ の 他												
	(2) 営 業 外 収 益	177,530	165,275	132,406	127,534	127,510	127,491	127,468	124,146	120,836	120,836	120,836	120,836
	ア 他 会 計 繰 入 金	167,298	155,627	122,692	117,820	117,796	117,777	117,754	114,432	111,122	111,122	111,122	111,122
	イ そ の 他	10,232	9,648	9,714	9,714	9,714	9,714	9,714	9,714	9,714	9,714	9,714	9,714
	2 総 費 用 (D)	206,379	228,718	209,900	209,992	209,968	209,949	209,926	209,905	209,899	209,899	209,899	209,899
	(1) 営 業 費 用	204,651	227,891	209,487	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899
	ア 職 員 給 与 費												
	イ そ の 他	204,651	227,891	209,487	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899	209,899
	(2) 営 業 外 費 用	1,728	827	413	93	69	50	27	6				
	ア 支 払 利 息	1,728	827	413	93	69	50	27	6				
イ そ の 他													
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	21,049	△ 9,243	11,569	6,605	6,605	6,605	6,605	3,304					
資本的収入	1 資 本 的 収 入 (F)	69,593	24,403	24,795									
	(1) 地 方 債 償 還 金												
	ウ ち 資 本 費 平 準 化 債 償 還 金												
	(2) 他 会 計 補 助 金	69,593	24,403	24,795									
	(3) 他 会 計 借 入 金												
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金												
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金												
	(6) 工 事 負 担 金												
	(7) そ の 他												
	2 資 本 的 支 出 (G)	77,642	31,008	36,364	6,605	6,605	6,605	6,605	3,304				
	(1) 建 設 改 良 費			4,964									
	ウ ち 職 員 給 与 費												
	(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	77,642	31,008	31,400	6,605	6,605	6,605	6,605	3,304				
	(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金												
(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金													
(5) そ の 他													
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 8,049	△ 6,605	△ 11,569	△ 6,605	△ 6,605	△ 6,605	△ 6,605	△ 3,304					
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	13,000	△ 15,848											
積 立 金 (K)													
前 年 度 からの 繰 越 金 (L)	2,846	15,849	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
前 年 度 繰 上 充 用 金 (M)													
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	15,846	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源 (O)													
実 質 収 支 黒 字 (P)													
(N)-(O) 赤 字 (Q)													
赤 字 比 率 ($\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$)													
収 益 的 収 支 比 率 ($\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$)													
地 方 財 政 法 施 行 令 第 16 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 額 (R)													
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (B)-(C) (S)	49,898	54,200	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	89,063	
地 方 財 政 法 に よ り 資 金 不 足 の 比 率 ((R)/(S) × 100)													
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 額 (T)													
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (U)													
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (V)													
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((T)/(V) × 100)													
他 会 計 借 入 金 残 高 (W)													
地 方 債 残 高 (X)													

○他会計繰入金

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収益的収支分	うち基準内繰入金	167,298	155,627	122,692	117,820	117,796	117,777	117,754	114,432	111,122	111,122	111,122	111,122
	うち基準外繰入金	167,298	155,627	122,692	117,820	117,796	117,777	117,754	114,432	111,122	111,122	111,122	111,122
資本的収支分	うち基準内繰入金	69,593	24,403	24,795									
	うち基準外繰入金	69,593	24,403	24,795									
合 計		236,891	180,030	147,487	117,820	117,796	117,777	117,754	114,432	111,122	111,122	111,122	

投資・財政計画
(収支計画)

①青森市役所前駐車場

(単位:千円,%)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収益的収入	1 総 収 益 (A)	1,546	2,635	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818
	(1) 営 業 収 益 (B)	1,546	2,635	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818
	ア 料 金 収 入	1,546	2,635	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)												
	ウ そ の 他												
	(2) 営 業 外 収 益												
	ア 他 会 計 繰 入 金												
	イ そ の 他												
	2 総 費 用 (D)	1,774	3,135	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353
	(1) 営 業 費 用	1,774	3,135	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353
ア 職 員 給 与 費													
イ ち 退 職 手 当													
イ そ の 他	1,774	3,135	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	3,353	
(2) 営 業 外 費 用													
ア 支 払 利 息													
イ ち 一 時 借 入 金 利 息													
イ そ の 他													
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	△ 228	△ 500	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	
資本的収入	1 資 本 的 収 入 (F)												
	(1) 地 方 債 償 還 金												
	イ ち 資 本 費 平 準 化 債												
	(2) 他 会 計 補 助 金												
	(3) 他 会 計 借 入 金												
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金												
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金												
	(6) 工 事 負 担 金												
	(7) そ の 他												
	2 資 本 的 支 出 (G)												
(1) 建 設 改 良 費													
イ ち 職 員 給 与 費													
(2) 地 方 債 償 還 金 (H)													
(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金													
(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金													
(5) そ の 他													
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)													
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	△ 228	△ 500	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	
積 立 金 (K)													
前 年 度 からの 繰 越 金 (L)													
前 年 度 繰 上 充 用 金 (M)													
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	△ 228	△ 500	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	△ 535	
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源 (O)													
実 質 収 支 黒 字 (P)													
(N)-(O) 赤 字 (Q)													
赤 字 比 率 ($\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$)													
収 益 的 収 支 比 率 ($\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$)													
地 方 財 政 法 施 行 令 第 16 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 額 (R)													
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (B)-(C) (S)	1,546	2,635	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	
地 方 財 政 法 に よ り 資 金 不 足 の 比 率 ((R)/(S) × 100)													
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 額 (T)													
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (U)													
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (V)													
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((T)/(V) × 100)													
他 会 計 借 入 金 残 高 (W)													
地 方 債 残 高 (X)													

○他会計繰入金

(単位:千円)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収益的収支分	うち基準内繰入金												
	うち基準外繰入金												
資本的収支分	うち基準内繰入金												
	うち基準外繰入金												
合 計													

投資・財政計画
(収支計画)

②青森駅前公園地下駐車場

(単位:千円、%)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収益的収入	1 総 収 益 (A)	22,272	23,641	29,774	29,774	29,774	29,774	29,774	29,774	29,774	29,774	29,774	29,774
	(1) 営 業 収 益 (B)	18,208	19,615	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611
	ア 料 金 収 入	18,208	19,615	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)												
	ウ そ の 他												
	(2) 営 業 外 収 益 (D)	4,064	4,026	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163
	ア 他 会 計 繰 入 金												
	イ そ の 他	4,064	4,026	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163	4,163
	2 総 費 用 (D)	15,378	16,223	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841
	(1) 営 業 費 用	15,363	16,223	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841
ア 職 員 給 与 費													
イ ち 退 職 手 当													
イ そ の 他	15,363	16,223	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	14,841	
(2) 営 業 外 費 用	15												
ア 支 払 利 息	15												
イ ち 一 時 借 入 金 利 息													
イ そ の 他													
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	6,894	7,418	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	
資本的収入	1 資 本 的 収 入 (F)												
	(1) 地 方 債 償 還 金												
	イ ち 資 本 費 平 準 化 債												
	(2) 他 会 計 補 助 金												
	(3) 他 会 計 借 入 金												
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金												
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金												
	(6) 工 事 負 担 金												
	(7) そ の 他												
	2 資 本 的 支 出 (G)	1,444											
(1) 建 設 改 良 費													
イ ち 職 員 給 与 費													
(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	1,444												
(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金													
(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金													
(5) そ の 他													
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 1,444												
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	5,450	7,418	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	
積 立 金 (K)													
前 年 度 からの 繰 越 金 (L)													
前 年 度 繰 上 充 用 金 (M)													
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	5,450	7,418	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	14,933	
翌 年 度 へ 繰 り 越 すべき 財 源 (O)													
実 質 収 支 黒 字 (P)	5,450	13,319	13,319	13,319	13,319	13,319	13,319	13,319	13,319	13,319	13,319	13,319	
(N)-(O) 赤 字 (Q)													
赤 字 比 率 ($\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$)													
収 益 的 収 支 比 率 ($\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$)	132	146	201	201	201	201	201	201	201	201	201	201	
地 方 財 政 法 施 行 令 第 16 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 額 (R)													
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (B)-(C) (S)	18,208	19,615	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	25,611	
地 方 財 政 法 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 の 比 率 ((R)/(S) × 100)													
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 額 (T)													
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (U)													
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (V)													
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((T)/(V) × 100)													
他 会 計 借 入 金 残 高 (W)													
地 方 債 残 高 (X)													

○他会計繰入金

(単位:千円)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収益的収支分	うち基準内繰入金												
	うち基準外繰入金												
資本的収支分	うち基準内繰入金												
	うち基準外繰入金												
合 計													

投資・財政計画
(収支計画)

③アウガ駐車場

(単位:千円、%)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算 見込)										
収 益 的 収 入	1 総 収 益 (A)	194,677	183,585	165,673	160,801	160,777	160,758	160,735	157,413	154,103	154,103	154,103	154,103
	(1) 営 業 収 益 (B)	21,211	22,336	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430
	ア 料 金 収 入	21,211	22,336	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)												
	ウ そ の 他												
	(2) 営 業 外 収 益 (D)	173,466	161,249	128,243	123,371	123,347	123,328	123,305	119,983	116,673	116,673	116,673	116,673
	ア 他 会 計 繰 入 金	167,298	155,627	122,692	117,820	117,796	117,777	117,754	114,432	111,122	111,122	111,122	111,122
	イ そ の 他	6,168	5,622	5,551	5,551	5,551	5,551	5,551	5,551	5,551	5,551	5,551	5,551
	2 総 費 用 (D)	177,149	173,486	172,128	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830
	(1) 営 業 費 用 (E)	175,594	172,796	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830
	ア 職 員 給 与 費												
	イ そ の 他	175,594	172,796	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830	171,830
	(2) 営 業 外 費 用 (F)	1,555	690	298									
	ア 支 払 利 息	1,555	690	298									
イ そ の 他													
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	17,528	10,099	△ 6,455	△ 11,029	△ 11,053	△ 11,072	△ 11,095	△ 14,417	△ 17,727	△ 17,727	△ 17,727	△ 17,727	
資 本 的 収 入	1 資 本 的 収 入 (F)	69,593	24,403	24,795									
	(1) 地 方 債 償 還 金												
	イ うち 資 本 費 平 準 化 債 償 還 金												
	(2) 他 会 計 補 助 金	69,593	24,403	24,795									
	(3) 他 会 計 借 入 金												
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金												
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金												
	(6) 工 事 負 担 金												
	(7) そ の 他												
	2 資 本 的 支 出 (G)	69,593	24,403	24,795									
	(1) 建 設 改 良 費												
	イ うち 職 員 給 与 費												
	(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	69,593	24,403	24,795									
	(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金												
(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金													
(5) そ の 他													
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)													
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	17,528	10,099	△ 6,455	△ 11,029	△ 11,053	△ 11,072	△ 11,095	△ 14,417	△ 17,727	△ 17,727	△ 17,727	△ 17,727	
積 立 金 (K)													
前 年 度 からの 繰 越 金 (L)													
前 年 度 繰 上 充 用 金 (M)													
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	17,528	10,099	△ 6,455	△ 11,029	△ 11,053	△ 11,072	△ 11,095	△ 14,417	△ 17,727	△ 17,727	△ 17,727	△ 17,727	
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源 (O)													
実 質 収 支 黒 字 (P)													
(N)-(O) 赤 字 (Q)													
赤 字 比 率 ($\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$)													
収 益 的 収 支 比 率 ($\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$)													
地 方 財 政 法 施 行 令 第 16 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 額 (R)													
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (B)-(C) (S)	21,211	22,336	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	37,430	
地 方 財 政 法 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 の 比 率 ((R)/(S) × 100)													
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 額 (T)													
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (U)													
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (V)													
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((T)/(V) × 100)													
他 会 計 借 入 金 残 高 (W)													
地 方 債 残 高 (X)													

○他会計繰入金

(単位:千円)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算 見込)										
収 益 的 収 支 分	うち 基 準 内 繰 入 金		155,627	122,692	117,820	117,796	117,777	117,754	114,432	111,122	111,122	111,122	111,122
	うち 基 準 外 繰 入 金		155,627	122,692	117,820	117,796	117,777	117,754	114,432	111,122	111,122	111,122	111,122
資 本 的 収 支 分	うち 基 準 内 繰 入 金		24,403	24,795									
	うち 基 準 外 繰 入 金		24,403	24,795									
合 計		180,030	147,487	117,820	117,796	117,777	117,754	114,432	111,122	111,122	111,122	111,122	

投資・財政計画
(収支計画)

④青森市文化会館地下駐車場

(単位:千円、%)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収 益 的 収 入	1 総 収 入 (A)	7,043	7,465	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072
	(1) 営 業 収 入 (B)	7,043	7,465	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072
	ア 料 金 収 入	7,043	7,465	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072
	イ 受 託 工 事 収 入												
	ウ そ の 他												
	(2) 営 業 外 収 入 (C)												
	ア 他 会 計 繰 入 金												
	イ そ の 他												
	2 総 費 用 (D)	11,834	12,036	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215
	(1) 営 業 費 用 (E)	11,834	12,036	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215
	ア 職 員 給 与 費												
	イ うち 退 職 手 当												
	イ そ の 他	11,834	12,036	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215	12,215
(2) 営 業 外 費 用 (F)													
ア 支 払 利 息													
イ うち 一 時 借 入 金 利 息													
イ そ の 他													
3 収 支 差 引 (A)-(D) (G)	△ 4,791	△ 4,571	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	
資 本 的 収 入	1 資 本 的 収 入 (H)												
	(1) 地 方 債 償 還 金												
	イ うち 資 本 費 平 準 化 債												
	(2) 他 会 計 補 助 金												
	(3) 他 会 計 借 入 金												
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金												
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金												
	(6) 工 事 負 担 金												
	(7) そ の 他												
	2 資 本 的 支 出 (I)												
	(1) 建 設 改 良 費												
	イ うち 職 員 給 与 費												
	(2) 地 方 債 償 還 金 (J)												
(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金													
(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金													
(5) そ の 他													
3 収 支 差 引 (H)-(I) (K)													
収 支 再 差 引 (G)+(K) (L)	△ 4,791	△ 4,571	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	
積 立 金 (M)													
前 年 度 からの 繰 越 金 (N)													
前 年 度 繰 上 充 用 金 (O)													
形 式 収 支 (L)-(M)-(N)-(O) (P)	△ 4,791	△ 4,571	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	5,857	
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源 (Q)													
実 質 収 支 黒 字 (R)													
(N)-(O) 赤 字 (S)													
赤 字 比 率 ($\frac{(S)}{(R)-(S)} \times 100$)													
収 益 的 収 支 比 率 ($\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$)													
地 方 財 政 法 施 行 令 第 16 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (T)													
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (B)-(C) (U)	7,043	7,465	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	18,072	
地 方 財 政 法 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 の 比 率 ((R)/(U) × 100)													
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (V)													
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (W)													
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (X)													
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((V)/(W) × 100)													
他 会 計 借 入 金 残 高 (Y)													
地 方 債 残 高 (Z)													

○他会計繰入金

(単位:千円)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収 益 的 収 支 分	うち 基 準 内 繰 入 金												
	うち 基 準 外 繰 入 金												
	合 計												
資 本 的 収 支 分	うち 基 準 内 繰 入 金												
	うち 基 準 外 繰 入 金												
	合 計												

投資・財政計画
(収支計画)

⑤青森市民ホール駐車場

(単位:千円,%)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収益的収入	1 総 収 益 (A)	1,890	2,149	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132
	(1) 営 業 収 益 (B)	1,890	2,149	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132
	ア 料 金 収 入	1,890	2,149	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)												
	ウ そ の 他												
	(2) 営 業 外 収 益												
	ア 他 会 計 繰 入 金												
	イ そ の 他												
	2 総 費 用 (D)	244	329	2,364	2,754	2,730	2,711	2,688	2,667	2,661	2,661	2,661	2,661
	(1) 営 業 費 用	86	192	2,249	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661
	ア 職 員 給 与 費												
	イ ち 退 職 手 当												
	イ そ の 他	86	192	2,249	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661	2,661
(2) 営 業 外 費 用	158	137	115	93	69	50	27	6					
ア 支 払 利 息	158	137	115	93	69	50	27	6					
イ ち 一 時 借 入 金 利 息													
イ そ の 他													
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	1,646	1,820	2,768	2,378	2,402	2,421	2,444	2,465	2,471	2,471	2,471	2,471	
資本的収入	1 資 本 的 収 入 (F)												
	(1) 地 方 債 償 還 金												
	イ ち 資 本 費 平 準 化 債												
	(2) 他 会 計 補 助 金												
	(3) 他 会 計 借 入 金												
	(4) 固 定 資 産 売 却 代 金												
	(5) 国 (都 道 府 県) 補 助 金												
	(6) 工 事 負 担 金												
	(7) そ の 他												
	2 資 本 的 支 出 (G)	6,605	6,605	11,569	6,605	6,605	6,605	6,605	3,304				
	(1) 建 設 改 良 費			4,964									
	イ ち 職 員 給 与 費												
	(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	6,605	6,605	6,605	6,605	6,605	6,605	6,605	3,304				
(3) 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金													
(4) 他 会 計 へ の 繰 出 金													
(5) そ の 他													
3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 6,605	△ 6,605	△ 11,569	△ 6,605	△ 6,605	△ 6,605	△ 6,605	△ 3,304					
収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	△ 4,959	△ 4,785	△ 8,801	△ 4,227	△ 4,203	△ 4,184	△ 4,161	△ 839	2,471	2,471	2,471	2,471	
積 立 金 (K)													
前 年 度 からの 繰 越 金 (L)													
前 年 度 繰 上 充 用 金 (M)													
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	△ 4,959	△ 4,785	△ 8,801	△ 4,227	△ 4,203	△ 4,184	△ 4,161	△ 839	2,471	2,471	2,471	2,471	
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源 (O)													
実 質 収 支 黒 字 (P)													
(N)-(O) 赤 字 (Q)													
赤 字 比 率 ($\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$)													
収 益 的 収 支 比 率 ($\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$)													
地 方 財 政 法 施 行 令 第 16 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (R)													
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (B)-(C) (S)	1,890	2,149	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	
地 方 財 政 法 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 の 比 率 ((R)/(S) × 100)													
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (T)													
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (U)													
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (V)													
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((T)/(V) × 100)													
他 会 計 借 入 金 残 高 (W)													
地 方 債 残 高 (X)													

○他会計繰入金

(単位:千円)

年 度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
区 分		(決算)	(決算見込)										
収益的収支分	うち基準内繰入金												
	うち基準外繰入金												
	合計												
資本的収支分	うち基準内繰入金												
	うち基準外繰入金												
	合計												

経営比較分析表（令和2年度決算）

青森県青森市 青森市役所庁舎前駐車場

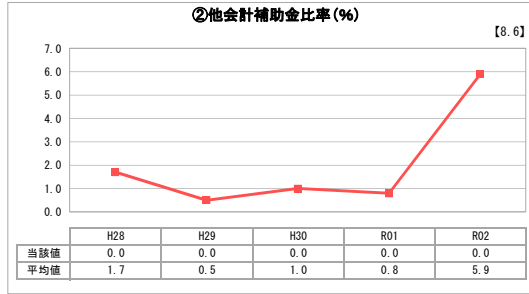
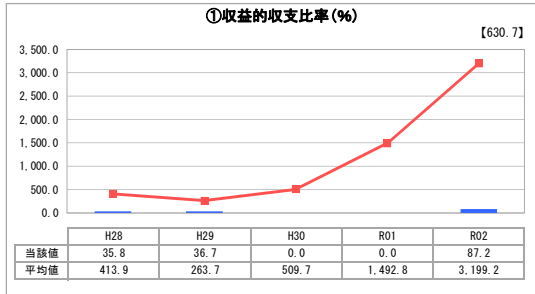
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	33	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	1,194
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
93	220	無

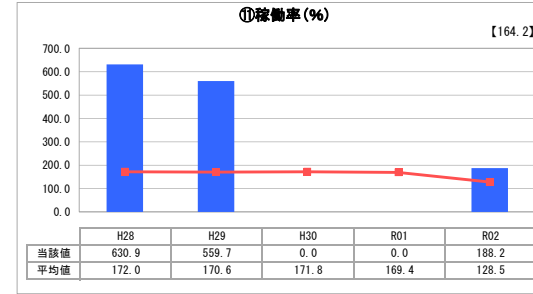
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況

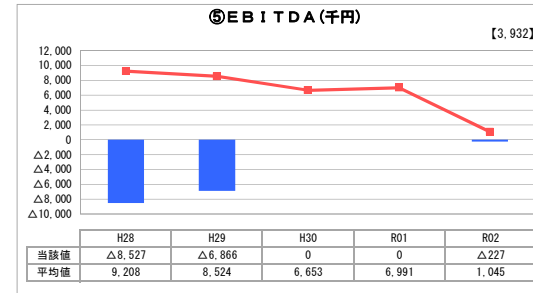
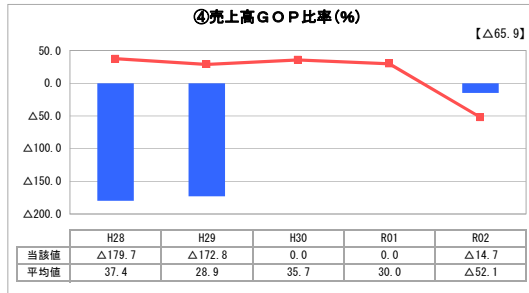
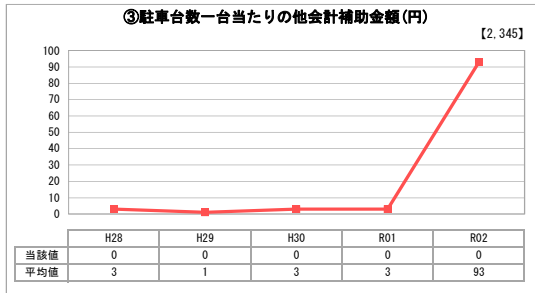


分析欄

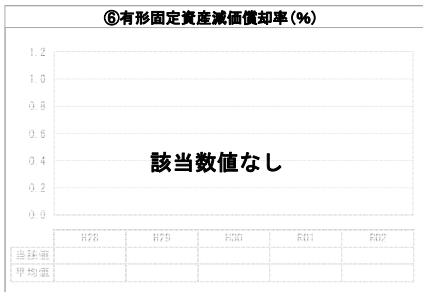
1. 収益等の状況について
市役所庁舎前駐車場は新庁舎建設に伴い、平成30年1月から利用停止にしており、旧庁舎の解体及び外溝工事が完了した令和2年10月から利用再開している。
今年度の稼働率は188.2%であり、類似施設(平均128.5%)と比較して利用者が多く、高い需要がある。
しかし、収益的収支は87.2%(類似施設平均3,199.2%)であり、これは、年度途中に利用再開されたことで年度全体の数値が反映されていないこと及び市役所利用者については、駐車場利用料金を無料にしていることが影響していると考えられる。

2. 資産等の状況について
新庁舎建設工事で一体で駐車場整備工事を一般会計で行ったため、企業債残高対料金比率は0%となっている。

3. 利用の状況について
稼働率は188.2%で、類似施設平均(128.5%)と比較しても高い需要がある。
当該施設は、年度途中に利用再開されたことで年度全体の数値が反映されていないことから、今後は更に稼働率が高くなる見込みである。



2. 資産等の状況

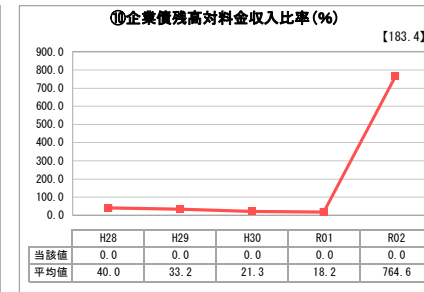
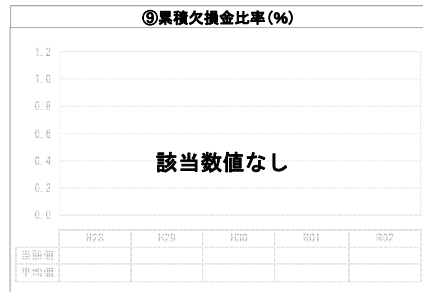


⑦敷地の地価(千円)

734,701

⑧設備投資見込額(千円)

0



全体総括

当該施設は市役所庁舎に付随した駐車場であり、稼働率は類似施設平均と比較して高いものの、収益面については、公的施設の附帯駐車場であることから、収益が上がりづらいという課題がある。したがって、当該施設に係るサービス水準や施策上の取組を検討しながら、収入の確保及び経費削減等に努めていく。

経営比較分析表（令和2年度決算）

青森県青森市 青森駅前公園地下駐車場

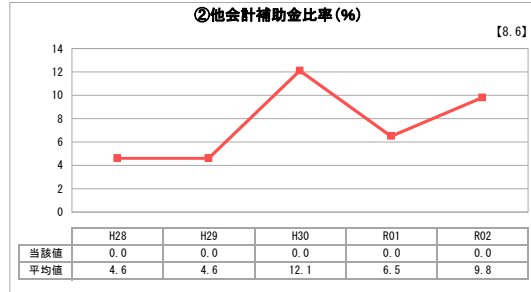
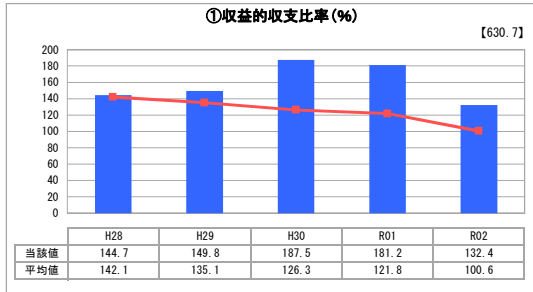
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場 屋出駐車場 附置業務駐車場	地下式	32	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	3,860
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
96	220	無

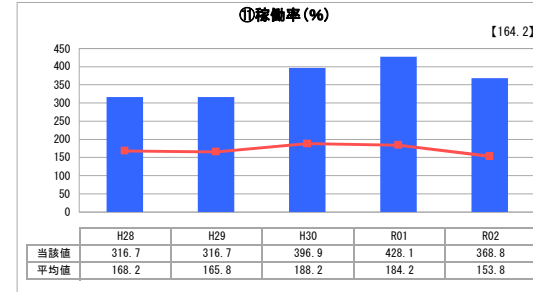
グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況

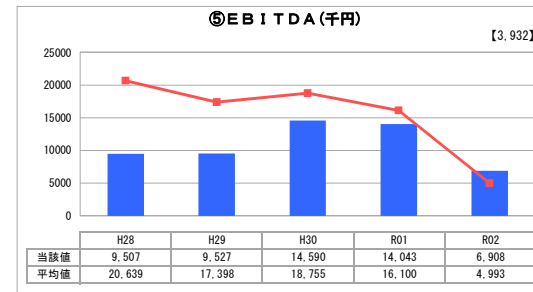
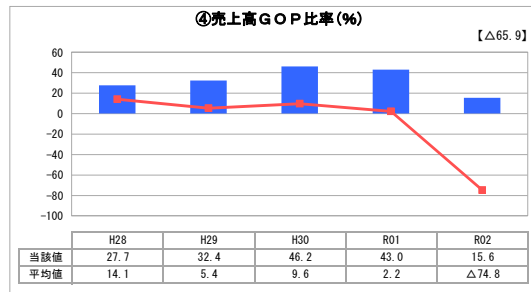
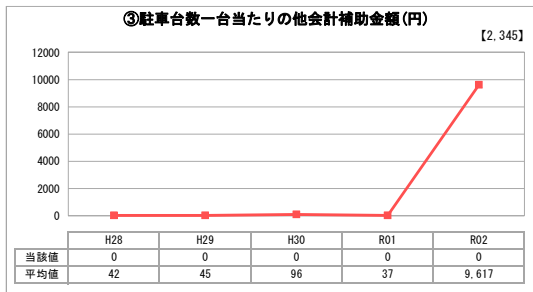


分析欄

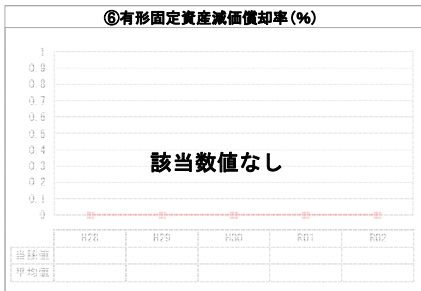
1. 収益等の状況について
新型コロナウイルスの影響から、前年度より収益的収支比率は48.8ポイント減少したものの、130%超で類似施設平均を上回っている。他会計からの補助金もなく比較的安定した経営状況となっている。

2. 資産等の状況について
企業債の償還が終了したため、企業債残高対料金収入比率は0%となっている。

3. 利用の状況について
新型コロナウイルスの影響により前年度より稼働率は59.3ポイント減少したものの、300%超で類似施設平均を大きく上回り、近隣の環境状況の変化はあるものの、依然需要は高いものとなっている。



2. 資産等の状況

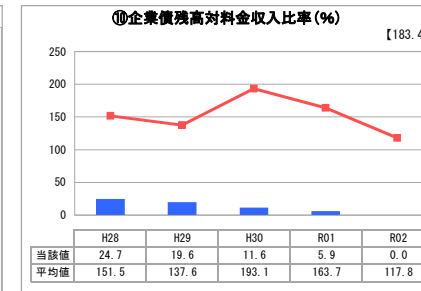
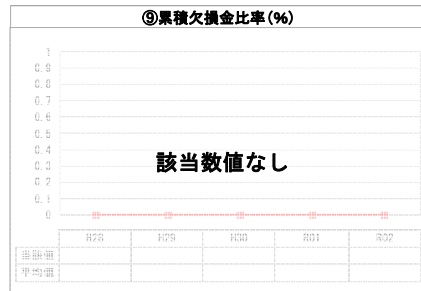


⑦敷地の地価(千円)

444,372

⑧設備投資見込額(千円)

0



全体総括

当該施設は類似施設平均と比較して収益及び駐車場としての需要は高く、経営における安定性があることから、引き続きサービスの水準や施策上の取組を維持しながら安定経営に努めていく。

経営比較分析表（令和2年度決算）

青森県青森市 アウガ駐車場

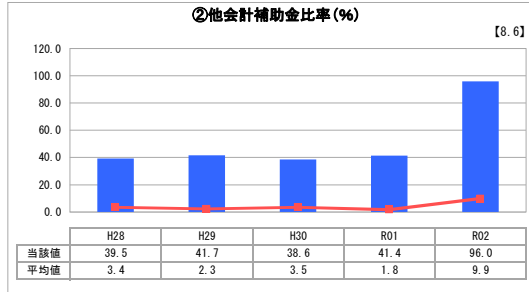
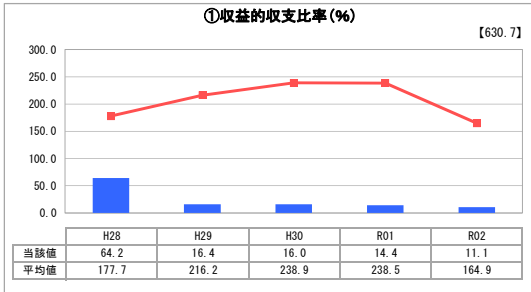
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場 附置義務駐車施設	立体式	20	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	16,461
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
522	220	無

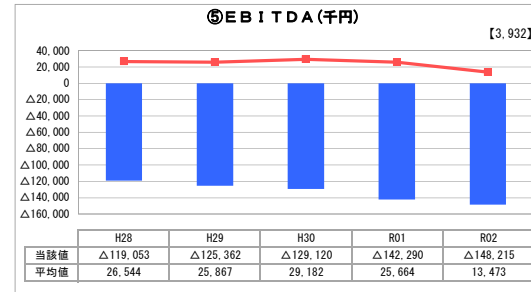
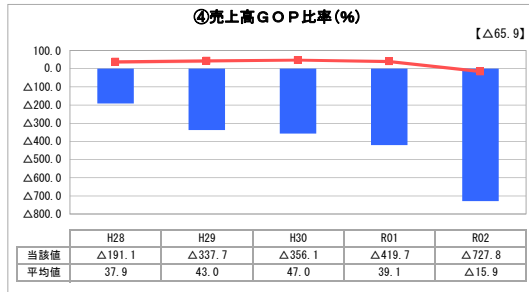
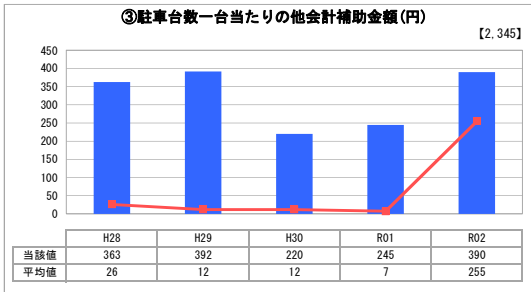
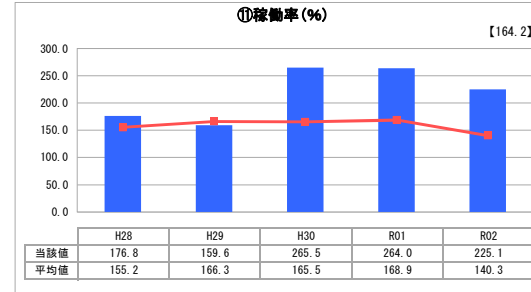
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

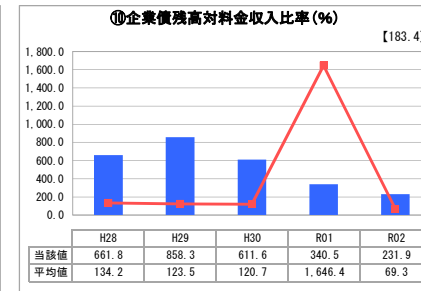
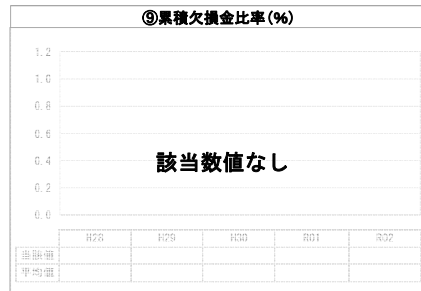


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 当該施設は、平成29年2月まで複合施設（商業施設及び公共施設）の駐車場として利用されてきたが、商業施設部分が平成29年2月をもって一部を除いて閉鎖し、平成30年1月より青森市役所駅前庁舎及び市民図書館などの公的施設の附帯駐車場となり、施設状況に変化があったところである。現在は、主に市役所駅前庁舎における利用者向けの駐車場として利用されており、庁舎利用者においては駐車場使用料を無料にしている影響等から、収益的収支比率は商業施設として利用されていたときと比較して、駅前庁舎の供用が開始された平成29年度から悪化している。

2. 資産等の状況について
 施設の状況変化により、料金収入が減少した結果、企業債務高対料金収入比率はH29年度は悪化したもの、H30年度以降は、企業債償還が進んだこともあり、前年度より改善したところである。投資的経費においては企業債元金償還金が大半であることから、引き続き着実な償還をすとともに、料金収入の確保、投資的経費の抑制が必要となっている。

3. 利用の状況について
 平成29年度は商業施設から公的施設への転換期であった影響から、前年度より稼働率は17.2ポイント減少したものの、駅前庁舎の本格稼働により、平均値より高い稼働率となっている。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により前年度より稼働率は38.9ポイント減少したものの、200%超で類似施設平均を大きく上回り、近隣の環境状況の変化はあるものの、依然需要は高いものとなっている。

全体総括
 当該施設は、以前は商業施設に付随した駐車場であったが、現在では主に公的施設の駐車場として稼働している状況である。中心市街地に位置する駐車場であり、広く利用される役割も担っていることから、駐車場としての需要は高いものの、収益面においては、公的施設附帯駐車場であることから、収益が上がりづらいという課題がある。サービスの水準や施策上の取組を検討しながら、収入の確保及び経費削減等に努めていく。

経営比較分析表（令和2年度決算）

青森県青森市 青森市文化会館地下駐車場

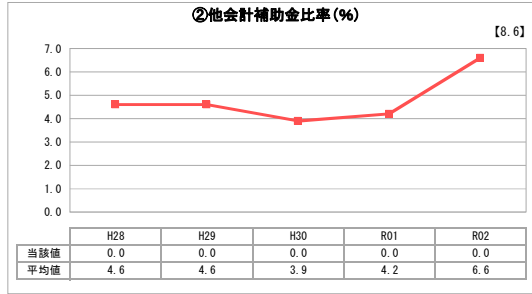
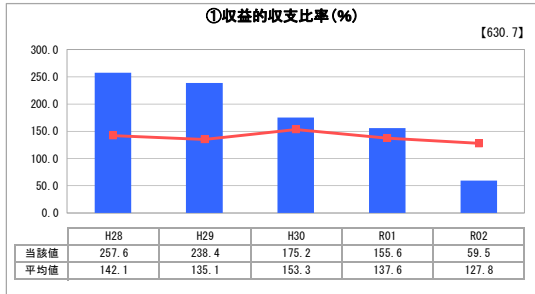
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場 露出駐車場 附置義務駐車場	地下式	38	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	3,675
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
114	220	代行制

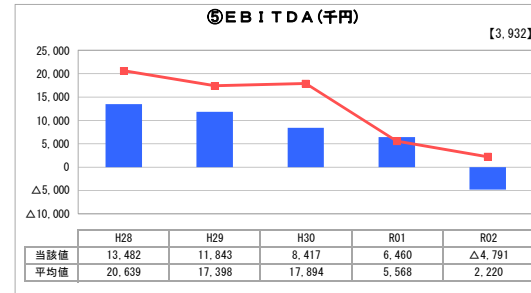
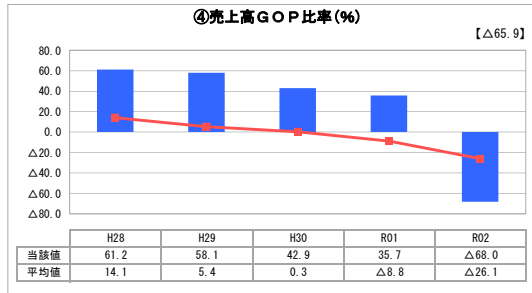
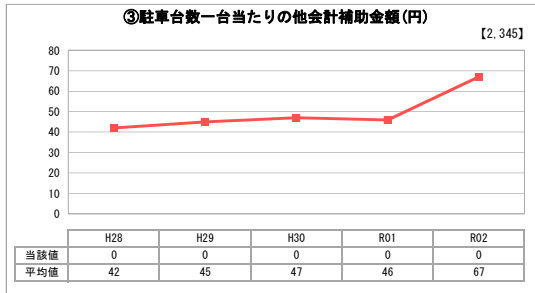
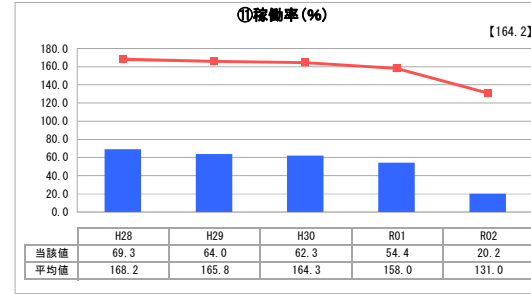
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



分析欄

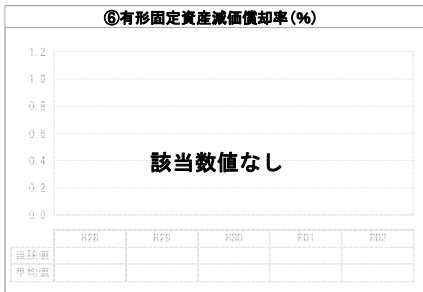
1. 収益等の状況について
本駐車場は、青森市文化会館の附置義務駐車場であり、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、施設の休館や催事の減少から駐車場の稼働率が34.2%減少しており、これに伴って収益的収支比率、売上高GOP比率及びEBITDAも悪化した。

2. 資産等の状況について
将来に渡る設備投資については、現時点では見込まれていないものの、建設後30年以上が経過していることから検討の必要がある。

3. 利用の状況について
新型コロナウイルスの感染拡大を受け、青森市文化会館の休館や催事の減少から稼働率が34.2%に減少した。また、近隣に低料金の民間駐車場が増加していることから稼働率が上がらないものと考えられる。

全体総括
施設に付随した駐車場であり、施設利用者が利用の中心となる特性があることから、新型コロナウイルス感染拡大の影響による施設の利用者減による影響は大きいものがある。また、建設当時から近隣の駐車場環境も変化していることなどの影響により、駐車場稼働率は低い水準で推移しているものの、前年度までは収益が黒字であったことから、施設利用の回復を図り、従来の安定経営に戻るよう努めていく。

2. 資産等の状況

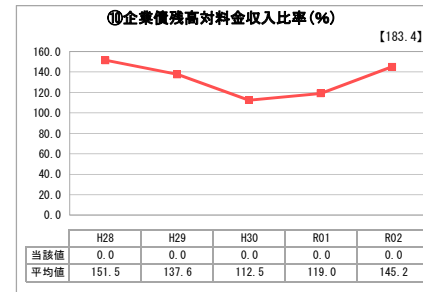
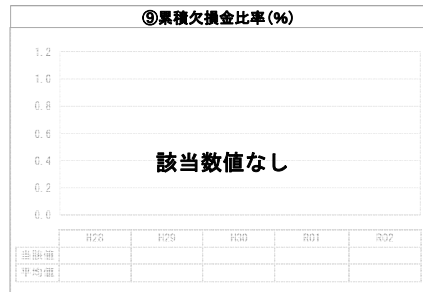


⑦敷地の地価(千円)

167,143

⑧設備投資見込額(千円)

0



経営比較分析表（令和2年度決算）

青森県青森市 青森市民ホール地下駐車場

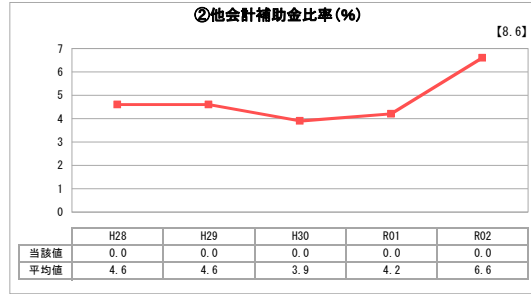
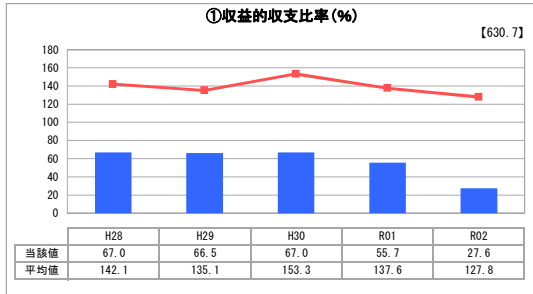
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場 附置義務駐車施設	地下式	14	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	2,043
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
34	220	代行制

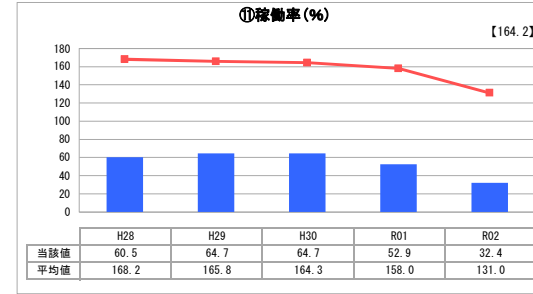
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



分析欄

1. 収益等の状況について
 本駐車場は、青森市民ホールの附置義務駐車場であり、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、施設の休館や催事の減少から駐車場の稼働率が20.5%減少している。
 なお、料金収入に対して維持管理費は低く、売上高GOP比率も類似施設より高いことから一定の収益性は認められるものの、公債費が大半を占めるため、償還が終了するR09年度までは赤字経営が続く見込みである。

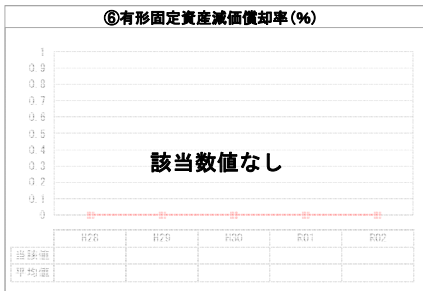
2. 資産等の状況について
 企業債残高対料金収入比率は類似施設平均を大きく上回る状態が継続しており、企業債の償還が終了する年度まで改善は期待できない。

3. 利用の状況について
 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、青森市民ホールの休館や催事の減少から稼働率は20.5%減少した。
 また、近隣に低料金の民間駐車場が増加していることも、稼働率が上がらない要因と考えられる。

全体総括

本駐車場は公的施設に付随した駐車場であり、施設利用者が利用することから、新型コロナウイルスの影響を受けて施設の休館や催事の減少、また、建設当時から近隣の駐車場環境が変化していることなどの影響により、稼働率は低い水準で推移している。公債費の影響により収益は赤字が継続しており、料金収入の確保に努めるとともに、着実な企業債の償還を行っていく。

2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)

86,971

⑧設備投資見込額(千円)

0

